

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 宮崎市の結果について

宮崎市教育委員会

令和5年4月18日（火）に、全国の小学6年生、中学3年生を対象に、学力・学習状況調査が行われました。本調査の内容については、次のとおりです。

小学校 国語・算数	出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。	
中学校 国語・数学 英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等</li> <li>② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等</li> </ul>	
質問紙 調査	児童生徒に対する調査	調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
	学校に対する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

本調査における宮崎市の結果についてまとめましたので、その概要をお知らせします。

## 小学6年生 教科に関する調査【国語・算数】の結果

全体の傾向	教科に関する調査の平均正答率は、国語・算数ともに、全国の平均を上回っています。
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるか」や「目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるか」を問う問題については、特に大きく全国の平均正答率を上回っています。</li> <li>● 「情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるか」を問う問題については、課題が見られます。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりすることができるか」を問う問題については、特に大きく全国の平均正答率を上回っています。</li> <li>● 「百分率で表された割合について理解しているか」を問う問題については、課題が見られます。</li> </ul>

## 中学3年生 教科に関する調査【国語・数学・英語】の結果

全体の傾向	教科に関する調査の平均正答率は、国語・数学・英語ともに、全国の平均を下回っています。
国語	○ 「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるか」を問う問題については、全国の平均正答率を上回っています。 ● 「文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるか」を問う問題については、特に課題が見られます。
算数	○ 「自然数の意味を理解しているか」や、「問題場面における考察の対象を明確に捉えることができるか」を問う問題については、全国の平均正答率を上回っています。 ● 「複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるか」という問題については、特に課題が見られます。
英語	○ 「社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるか」を問う問題については、全国の平均正答率を上回っています。 ● 「疑問詞を用いた一般動詞の2人称単数過去形の疑問文を正確に書くことができるか」を問う問題については、特に課題が見られます。

## 小学6年生・中学3年生 質問紙調査の結果（全国平均との比較）

### 【学習習慣について】

- 「これまでに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をよく活用している」、また「読書が好きである」児童生徒の割合は、全国平均よりも高いことが分かりました。
- 「家で自分で計画を立てて勉強している」児童生徒の割合は、全国平均よりも低いことが分かりました。
- これまで受けた授業で、「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」、また「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」児童生徒の割合は、全国平均よりも低いことが分かりました。

### 【生活習慣について】

- 「朝食を毎日食べている」、「毎日、同じくらいの時刻に寝ている/起きている」児童生徒の割合は、全国平均よりも高いことが分かりました。

### 【自分自身のことについて】

- 「将来の夢や目標を持っている」、「人の役に立つ人間になりたい」児童生徒の割合は、全国平均よりも高いことが分かりました。

### 【他者との関わりについて】

- 「友達関係に満足している」児童生徒の割合は、全国平均よりも高いことが分かりました。

### 【社会のことについて】

- 「今住んでいる地域の行事に参加している」、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」児童生徒の割合は、全国平均よりも低いことが分かりました。